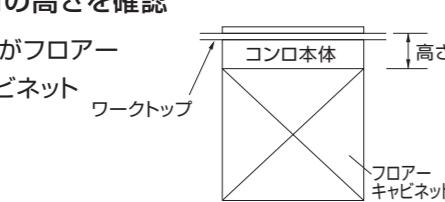
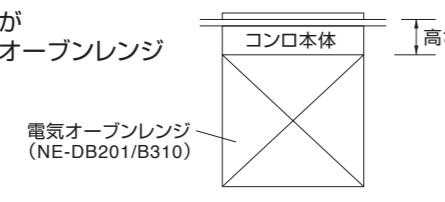
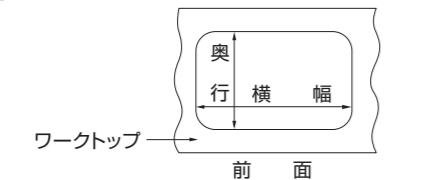


ビルトイン電気クッキングヒーターをIHクッキングヒーターに取り替え上のチェックポイント

ビルトインタイプ

確認するところ	現 状	対 応	備 考									
1.設置状態とワークトップまでのコンロの高さを確認 (1) 下部がフロアーキャビネット  ワークトップ コンロ本体 フロアーキャビネット 高さ (2) 下部が電気オーブンレンジ  電気オーブンレンジ (NE-DB201/B310) コンロ本体 高さ (3) 下部が電気オーブン  電気オーブン付レンジユニット台 (H=580) コンロ本体 高さ	(1) 高さ270mmの商品があります。 (2) 高さ220mmの商品があります。 (3) 高さ150mmの商品があります。	⇒(1) この場合、隙間ができますので別売部材の前パネルが必要です。 ⇒(2) そのまま対応できます。 ⇒(3) 別売部材の置台が必要です。 また、別売部材の台輪が必要な場合もございます。	 前パネル 置台 台輪									
2.間口寸法を確認 間口寸法が小さいまたは大きいと取り替えはできません。	(1) 間口寸法600mm (2) 間口寸法が小さい(例:590mm)または大きい(例:700mm)場合	⇒(1) そのまま対応できます。 ⇒(2) 小さい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)が入りませんので取り替えできません。大きい場合、ロースタードアとサイドカバー(左右)の左右側面にすき間ができるので取り替えできません。										
3.ワークトップ開口部の横幅×奥行の寸法を確認 	(1) 横幅→560mm、奥行→460mmが一般的 (2) 横幅→550mmがあります。 (3) 横幅→410mm、奥行→460mmがあります。	⇒(1) そのまま対応できます。 ⇒(2) ビルトインタイプのIHは、本体左右のスペーサ(2カ所)を取り外せばそのまま取り替えできます。 ※以下除く KZ-XS30C/XK30C及びグリルレスタイルの1口・2口IH ⇒(3) KZ-HS20APへ取り替えてください。	(取替え予定機器の、外形寸法図もご確認ください。)									
4.ワークトップ前垂れ寸法とワークトップ開口部までの基準寸法を確認	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>基準(B)寸法</th> <th>前垂れ寸法</th> </tr> <tr> <td>現行設置機種</td> <td>50mmとA+45⁺¹⁵₋₅mm</td> <td>30~40mmと42mm以下</td> </tr> <tr> <td>買い替え機種</td> <td>A+45⁺¹⁵₋₇mm</td> <td>42mm以下</td> </tr> </table>		基準(B)寸法	前垂れ寸法	現行設置機種	50mmとA+45 ⁺¹⁵ ₋₅ mm	30~40mmと42mm以下	買い替え機種	A+45 ⁺¹⁵ ₋₇ mm	42mm以下	● 前垂れ寸法が42mmを大きく超えるワークトップには取り替えできない場合があります。 ● 基準(B)寸法 A+45 ⁺¹⁵ ₋₅ mmとは、IH本体前面とキャビネット前面が合致する許容寸法範囲です。 【例】A=10 の場合、B=48~70であれば、IH本体前面とキャビネット前面を揃えることが可能ですが。 よってB=80の場合は、IH本体前面がキャビネット前面に対して10mm奥ります。	
	基準(B)寸法	前垂れ寸法										
現行設置機種	50mmとA+45 ⁺¹⁵ ₋₅ mm	30~40mmと42mm以下										
買い替え機種	A+45 ⁺¹⁵ ₋₇ mm	42mm以下										